



CLUB OFFICE  
京都YMCA 三条本館  
京都市中京区三条通柳馬場角  
TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

# Kyoto Prince

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS  
"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

2020

8

Bulletin  
2020.8.1発行  
第35巻第2号通巻416号

**主 題**  
国際会長 VALUES, EXTENSION and LEADERSHIP  
アジア会長 変化をもたらそう 奮い立たせよう  
西日本区理事 Let's do it now! 2022に向け誇りを持って All is well.  
京都部部長 人生は一度きり 出会いから全てが始まる

**聖 句**  
わたしが命のパンである。わたしのもとに来る者は決して飢えることがなく、わたしを信じる者は決して渴くことがない。  
ヨハネによる福音書 6章35節



## 「楽しくなければワイズじゃない！」

京都部部長 中村 隆司

プリンスクラブの皆様こんにちは！この度は蒔田ワイズを京都部の三役にご輩出頂き有難う御座います。親クラブのプリンスクラブから、今後のプリンスクラブを背負って立てられるであろう蒔田ワイズにどうしてもお力添え頂きたいと言う思いからお願いさせて頂いた所、快くご了承頂き感謝申し上げます。

さて、このプリテンが発行されるころ世界のコロナ情勢はどのようになっているのでしょうか？このようなコロナ禍のなか部長をさせて頂く事に運命を感じ、「あなたならこの惨禍の状況もきっと克服出来るから頑張りなさい」と神様が試練を与えて下さったと思い、ポジティブに一年間務めさせて頂こうと思っております。

主題は「人生は一度きり」～出会いから全てが始まる～、とさせて頂きました。活動方針ですが、皆様、「ワイズの醍醐味は出会いから」とか、「ワイズの醍醐味は交流」と言うセリフを何度も耳にされていると思いますが、まさしく出会いから全てが始まり、無数の一期一会がワイズ旅の始まりとなるのではないのでしょうか。クラブの垣根を越えて、部、区、世界のワイズメンと出会い、交流をし、共に成長出来る場所、出会えた仲間が最高と思える場所がワイズメンズクラブであると思います。これは私自身が入会以来ずっとこのように感じ、15年間思ってきたそのままの気持ちです。そして何よりも楽しむ事が肝心です、人生は一度しかありません、ワイズを存分に楽しみましょう、「楽しくなければワイズじゃない」ですよ！私も沢山の方と出会い、おおいに楽しんでおります！

そして活動計画ですが、出会い、交流、楽しむの観点から、EMC、国際・交流に重点を置く事が必要不可欠だと考えますが、現状の社会情勢からはなかなか難しいかもしれません。しかし良い方策は必ずあるはずで、それを探しだし、ひとつずつ実践していかなければいけません。そして以前から危惧されている地球温暖化や海洋汚染等の環境問題も、もう待ったなしの所まで来ております。美しい地球を後世に残す為にSDGsを絡ませて積極的に取り組んで行きたいと考えます。この二点を柱とし、地域奉仕・環境、EMC、国際・交流の各事業に重点を置き、それらをアピールする為の広報事業の必要性も含め、計画を進めて行きたいと考えております。またYサに関しましては、従来通りYMCAの事業へのサポートは必要不可欠であります、コロナ

禍の影響でいろいろと制限が出てきますが、各クラブの皆様には引き続きご協力をお願いさせて頂きたいと思っております。そしてメネット事業に関しましては、部としては事業は行わず、各クラブに委ねさせて頂く方向で考えておりますが、メネットのワイズへのご理解ご協力もやはりワイズ発展の為には必要不可欠であり、交流の必要性も含め大切に考えて行きたいと思っております。その事を常に意識し、一年間取り組んで行きたいと思っておりますので澤田会長並びにプリンスクラブの皆様どうぞ宜しくお願い申し上げます。

### 会長主題

**より強い絆で**

仲間って本当に  
いいものですね

会 長 澤田 哲平  
副会長 三村 良行  
飯尾 豊  
書 記 宇高 史昭  
会 計 岸 裕也  
メネット会長 澤田真紀子

### 養育月間

Youth Activities

### 7月 例会案内

**1日(土) 納涼例会**  
ちよつと美味しい物を食べて、暑さをしのぐ例会。浴衣がけてご参加ください。

**19日(水) 通常例会**  
我がクラブの会則が、時代に沿ったものかを、みんなで確かめ合う例会。

### 例会出席

7月第一	10名
7月第二	16名
在籍者数	17名
メネキャップ	0名
出席率	100%

### BFポイント

切 手	0pt
現 金	0円
累 計	0円

### ファンド

	0円
	0円
累 計	0円

### ニコニコ

7月第一例会	0円
7月第二例会	9,000円
累 計	9,000円

## 7月第一例会

## サバエワーク

2020/7/5  
廣井 武司

澤田会長期、今年もサバエキャンプ場開設ワークで始まりました。梅雨の真ただ中で雨が心配されたのですが、嵐を呼ぶ男として有名なOワイズがお休みのおかげで時折青空も出るよきワーク日和となりました。

今年が最後になるのかと複雑な心境の中、たくさんのクラブのメンバーが参加してくれました。私自身、約40年通ったこの場所がなくなることが、いまだ信じられません。本当に寂しく感じてのワークになりましたが、この夏子供たちの笑い声で満ち溢れることと信じて、メンバーのみんなと汗を流しました。ワークの内容は例年と同じでクラブが子供たちのために作った野外キッチン(プリンスキッチン)とまだきれいなシャワールームの掃除とその周辺の草刈りです。仕事の為遅れて参加したのですが、朝9時からスタート、相当ハイパワーで頑張っていたのおかげで、驚くほどきれいになっていました。

コロナ対策の為、今年は名物のカレーもありません。各クラブで準備してくださいとのことで、ますます思い出が失われてゆきます。いつも休憩していたロッジのテラスは床が抜け落ちています。寂しさと、悲しみと、心苦しさを吹き飛ばすために例年よりみんなのこころがこもったワークになっているように感じました。

暑い中ワークに頑張っていたいただいたプリンスクラブのメンバーに感謝いたします。熱中症予防の為、飲み物を準備していただいた宇高書記、用事のある中、京都から美味しいお弁当をコメントさんと持ってきてくれた岸会計に心より感謝いたします。美味しいお弁当でした。午後からのワークも完ぺきにこなして、無事ワーク例会は終わりました。

最後に大切なものが忘れ物として発見されました。又例会でニコニコされるでしょう。



## 7月第二例会

## 定時総会

2020/7/15  
三村 良行

我々京都プリンスクラブの例会場である宝ヶ池グランドプリンスホテルが6月中は新型コロナウイルス感染症対策のためホテル業務を休業されていました。7月よりホテルの感染対策マニュアルを作られ無事、7月第2例会(通常総会)を開催することができました。

例会場入り口に検温器を設置されメンバーが自主的に検温、異常のないことを確認してから入室、もちろん手、指のアルコール消毒も実施しました。通常であれば8名~10名前後着座する丸テーブルも5名掛けにされて対応、隣のメンバーとの間隔は十分確保。対話は少しやりにくかったがそれも感染対策には重要事項であるのではないかと思います。

総会に先立ち前期小野会長にYMCAより各事業に対する感謝状が贈られ小野会長期のリーダーシップに改めて感謝します。その後各事業委員長より活動報告がされました、各委員長は活動内容については新型コロナによる活動自粛及び縮小があり不完全燃焼感がありましたがそのような状況下では素晴らしい活動をしていただいたと思います。改めて感謝いたします有難うございました。

その後今期澤田会長期のスタート、会長の所信表明があり澤田会長の思いがメンバーに伝えられました。1年間大変な時期であります但しよろしくお願い致します。各計画案及び予算案の前に今期EMC委員長の樫木委員長より今期の活動、特に例会の運営方法についてプリンスクラブのガイドラインを作ることを提案され7月役員会にて承認されました。このガイドラインを参考にコロナ対策を万全にメンバー共有の元1年間実りある活動をしていけたら良いと思います。役員研修会も開催できずいつもと違う澤田丸の船出になりますが、澤田会長の思いであるクラブライフを十分に楽しみましょう。





我々が意識している「ファンド」は、クラブファンドを主に意味しているが、本来のファンド事業とは。  
**アレキサンダー・スカラシップ・ファンド**: 将来YMCAに奉職しようとする有意の青年への財的支援をする目的で創設されたもの。

**エンダウメント・ファンド**: 国際ワイズダム発展のための特別な基金。記念すべき出来事・行事または個人の慶弔事などのおりの寄付金を国際協会の基金評議会が管理、運用する。120CHF以上の寄付者名とその記念事項は国際が永久に保管する「ゴールドブック」に記載される。

**ブラザーフード・ファンド**: 国際役員やBF代表が、公式行事に参加する旅費などの資金源として、全ワイズメンの参加によって集められる資金。使用済み郵便切手を集めて換金している。西日本区の全クラブでも実施している。

注) **BF代表**: 上記ファンドから旅費を支給されて、他地域(区)を公式訪問する代表者。BFの規定ポイント以上を拠出していれば、BF代表を受ける事が出来る。我がクラブに於いては、每期規定ポイントをクリアし、今までに3名のBF代表を輩出している。

**グローバルプロジェクト・ファンド(TOF)**: 世界の飢餓に苦しむ人々のために、クラブ例会の食事を抜きにしてその分の金額を国際協会に集め、途上国で民生向上のため苦闘しているYMCAを支援する。我がクラブもTOF例会を設けてこの事業に参加している。

以上の4つが国際協会におけるもので、西日本区におけるものは、以下の2つである。

**CSファンド**: 東西日本区のワイズメンによって、アジアのワイズメンとの交流協力に役立られてきた資金。現状は主に、区内のCS事業からの援助要請に応じて役立られている。資金源は、お年玉付き年賀はがきの当選切手の収益金および自由献金にて賄われている。

**JWFファンド**: 西日本区のワイズ運動の継続的奉仕活動を支えるための基金。国際のエンダウメント・ファンドの西日本区バージョンの様なもので寄贈者は奉仕帳に記入される。

国際協会や西日本区のファンド事業に貢献する事に対してアワードが用意されていて、西日本区大会で表彰される。

国際協会や西日本区のファンド事業を包括してプリンスクラブのファンド委員会は活動をしているのであるが、プリンスクラブの会則には、「ファンド委員会は、奉仕活動に必要な資金の調達に関しての工夫と活動を行う」と記載されている。したがって我々が意識しているファンド事業(じゃがいも、スイカ、ぶどう、蕎麦など)は、狭義でのファンド事業、主にクラブファンドであり、得られた益金等は主にクラブの奉仕活動に使われている。

ファンドはドネーションとは違い、それが活用されるのは、ワイズメンズ活動の発展とYMCA理念の啓蒙の中で活用されるものであると私は思っている。

## 新連絡主事 自己紹介

遠藤 浩



皆さま、よろしくお願いいいたします。遠藤浩と申します。

還暦を迎えました。わが身を顧みれば年相応の貫禄が茫然自失するほどに皆無ですが…良くいえば実年齢より中身が若い?…それはたぶんYMCA(以下Y)において、子どもたちや学生リーダーらに長く関わらせていただいたお蔭、と感謝しています。

神戸Yに20ウン年勤め2008年3月に退職、母校同志社の大学院に社会人入試で拾ってもらって同年4月から神学の勉強を始めました(2018年秋にやっと論文が通りました)。京都Yとは、同志社再入学直後の08年5月ごろ委員として引っ張っていただき、それ以来の長いお付き合いになりました。

Yの現場仕事はすっかり終えたつもりでしたが、まず委員に次いで講師、ここ数年は職員として京都Yにお世話になり、とりわけ2018~19年度は週日青少年活動、週末は青少年の野外活動と、20代の頃と同じ現場仕事をしました。やや息切れがして野外活動からは引かせていただいたが、現在も週日は学童保育の、不定期でリトリートセンターの、それぞれ現場を預らせていただき、まだまだ若気を保っていきそう。

自分で知る限り4代目のクリスチャン。曾祖父は若き日新島裏に薫陶を受けたのが自慢だったらしい。ただ4代目ともなれば信仰も出がらしとなり、「日曜は野外活動」を口実にずいぶんと教会から遠ざかってしまいました。

本音をいえば、組織としての教会ってクリスチャンばかり群れ集うため、やや気持ちが悪いです。教会の中心軸一礼拝は大事ですけども。むしろ多様な宗教や無宗教の人々が宗教を超えた靱帯を共有し、おおむね同じ理想を抱いて実践的なYやワイズメンズクラブの方が、タコツボ的教会より多様性のなかの方向一致があつてうれしいなど。

個性豊かな皆さまとの交流と共働を、楽しみにしています。不肖の身ではございますが、ぜひよろしくお願ひ申しあげます。



2012年12月5日今から8年前、わたしがプリンスクラブに入会した日です。

当時、他クラブからのお誘いもありましたがスポンサーの熱意もありお世話になろうと入会を決めました。メンバー候補として例会に参加させていただいているときからメンバーの皆様は非常にあたたく接していただきすぐに打ち解けられたことを思い出します。

クラブライフを楽しんでいた三年目に会長をさせていただきました。貴重な経験をたくさんさせていただいた一年と思いきや、事情で二期にわたり会長を務めさせていただきました。何といっても印象深い思い出は一度目の会長期ではアジア地区大会、二度目の会長期では京都部会です。いずれもワイズって本当に凄と思った出来事でした。マーシャル委員として参加したアジア地区大会はアジアはもとより世界中のワイズメンとの交流を体験できました。ホストクラブとして迎えた京都部会は、プリンスクラブの本気のパワーを感じました。いずれの経験もわたしのかけがえのない心の財産です。笑いあり

涙ありのアジア地区大会、京都部会それぞれが終わったあと寂しい気持ちになったことを良く覚えています。

将来のプリンスクラブに期待することは継承と改革の先にある発展です。

クラブ設立から今日に至るまで、メンバーが脈々と繋いできた規律の中にあるプリンスクラブらしさを継承しつつ、今の世の中に沿うように改革を進める。そしてプリンスクラブにたくさんのメンバーが笑顔で集い活気のある場所となり発展していけたらと思います。

クラブ設立当時は確かバブル景気の頃、のちバブルは崩壊。混沌とした社会情勢の中、時代は平成から令和へ。どんな未来がやってくるのかはわかりませんが、プリンスクラブから頂いた心の財産をずっと守っていくためにも良き方向へ改革が進めばと思います。ベテランメンバーの経験してこられたことや若手メンバーの行動力や新しいアイデアを融合させより良いクラブに発展していければと思います。



1. 京都YMCA国際福祉専門学校 介護福祉学科 オープンキャンパスのお知らせ

日時： 8月22日(土) 午前10時～12時  
 おいしい! やさしい! みんなでおやつづくり  
 9月26日(土) 午前10時～12時  
 癒しの技術 ハンドケア  
 場所：京都YMCA  
 申込：参加ご希望の方は、お電話にてお申し込みください。 Tel：075-255-3287

2. 京都YMCA三条保育園入園希望者説明会のお知らせ

日時： 9月26日(土) 午前10時～11時30分  
 10月31日(土) 午前10時～11時30分  
 11月21日(土) 午前10時～11時30分  
 場所：京都YMCA  
 申込：参加ご希望の方は、お電話もしくはメールにてお申し込みください。  
 Tel：075-254-8131  
 E-mail：hoikuen@kyotoymca.org

7月度 役員会報告

報告事項

●会計より、毎月の例会費は、中信の口座へ振り込んでいただきたい。

承認された事項

●納涼例会登録費 ネット・コメント5千円・ゲスト7千円・メンバー候補3千円  
 お酒等ドリンク1千円  
 ●EMC委員会作成の例会開催時の新型コロナウイルス感染症対策マニュアル

8月 スケジュール

1日(土) 第一例会 納涼例会 18:00 グランドプリンスホテル  
 19日(水) 第二例会 19:00 グランドプリンスホテル  
 26日(水) 役員会  
 オンライン  
 31日(月)～ ぶどうデリバリー 廣井事務所

8月 Happy Birthday

該当者なし

編集後記

原稿依頼は出来るだけ早くしております。にもかかわらず、期日までに提出してもらえないことを、非常に残念に思います。すべての権利には義務が伴う。ワイズのモットーです。宜しくお願い致します。